

<再掲>

会員の先生へ

すでに学会新聞などでご案内申し上げましたとおり、当学会は、4月3日の理事会において、「日本先進医療医師会（以下医師会という）」の趣旨が当学会の活動方針に沿う点が多く、会員の地位向上に寄与すると認められることから、積極的に連携して活動していく方針を決めました。

上記決定を受け医師会と協議し、当学会の先生は、無条件で入会金および年会費無料で、医師会に入会できることになりました。（尚、当学会の専門医の先生方は年会費 12,000 円のご負担になることを予めご了承下さい。）

つきましては、各会員の手続きの煩雑さを防ぐ観点から、できるだけ全会員の入会手続きを一括して行うことを（6月末を目途に）予定しております。

そこで、医師会入会を希望されない先生は、お手数でも学会事務局までメール、FAX、郵送等でその旨をお申し付けいただきたくお願い申し上げます。

また、当然ながら退会はいつでも可能ですことを申し添えます。

一般社団法人日本先進医療医師会 発足にあたって

会長 増田 寛次郎

近年、医療機器や医薬品等についての技術的進歩はめざましく、これまで難治疾患で苦しんでおられる患者さんにとって新しい治療方法が開発され、希望が出てきつつあります。しかし、ノーベル賞山中教授のiPSに代表される「先進医療」は、ポピュラーになってきていますが、医療現場ではまだまだ市民権を得るまでには至っていない現状です。そこで、臨床現場で先進医療に携わっている多くの医師達が発起し、承認前あるいは保険適応外の医療機器や医薬品等を用いた治療を行うに当たっての情報の共有、意見交換など、主として実務面での共通認識を高めることを目的に当医師会の設立に向けた協議がなされてまいりました。多くの同志の医師が同じ目的に向かって活動していくことは多くの先進医療を待ち望んでいる患者さんにとって、また日本の医療界にとって意義深いことと同時に大きな責任を痛感する次第です。私は図らずも、4月1日の理事会で会長にご推挙いただき就任しました。日本先進医療医師会発展のため、そして社会のために貢献してまいりたいと思います。また理事会決議で、広く多くの皆さまにご参加願うためにも、当分の間は入会金、会費等を免除し、気軽に情報交換の場として活用されることを第一義にスタートしました。

日本の先進医療を取り巻く懸案事項は、諸外国では十分検討され承認されているにも拘らず、わが国では承認されていない医療機器、医薬品等の使用と普及をどうするか、さらに先進医療に掛かる安全性確保、賠償責任問題などを中心に山積しています。そのため各分野の理事の方とともに会員皆様のご意見に耳を傾けながら当医師会を発展させていきたいと考えています。

われわれ先進医療医師会会員医師は、先進医療ニーズの多様化や医療機関が直面する課題に多面的な解決を図るため、海外の情報の収集をはじめとし、研修と実践を重ねながら、正確な広報・啓蒙に努め、患者さんの満足のため安心安全を希求しながら臨床に応用することを基本と位置付け、たゆまぬ努力を傾注してまいります。

本会は、診療所・病院・大学など、臨床の最前線で先進医療に取り組み、診療されておられる先生方をサポートし、会員の皆様と共に先進医療をさらに充実させることを目的としております。先進医療の臨床的研鑽のみならず、医業経営、医療連携などへの取り組み、各医療機関との連携は重要課題です。また、本会は、先進医療に関わる医師として技術的、行政的、制度的問題、特に海外の実績等に関して日本国内の学会と緊密な連絡を取りながら活動してまいります。先進医療導入に係る諸問題に関しても行政への要望、関係各方面への折衝など迅速に対応しながら問題解決に取り組んでまいります。本会の活動内容を簡単にご紹介いたしましたが、現在我国の医療をとりまく厳しい情勢にあって、国民の保健・健康・医療の将来を考えますと、先進医療に関わる医師の力を結集し、事に当たることが必須といえます。先生におかれましては、本会の目的・趣旨にご賛同いただき、ぜひとも、ご入会頂きたくお願い申し上げます。

事務局からのお願い

会員の先生からホームページに掲載されている会員名簿に誤りがあるというご指摘いただきました。住所や勤務先など変更のご連絡をいただいたものは随時更新致しますので、名簿に誤りがございましたら、事務局にご連絡いただければ幸いです。尚、会員の名簿が公表されていることにつきましては、厚労省の基準に示されておりますことから理事会の議を経て会員名簿を公開しております。掲載を希望されない先生は、非公開といたしますので、事務局にご連絡下さいますようお願い申し上げます。※事務局へのご連絡は聞き間違いを避けるために電話は避けて、メールまたはFAXでお願い致します。

2013年
6月1日(土)
第007号
財団法人 日本美容医学研究会
日本美容外科学会事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座
8-10-8 銀座8丁目10番ビル6階
Tel.03-3571-1270



日本美容外科学会新聞

JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY
JAPAN FOUNDATION OF AESTHETIC MEDICINE

日本美容外科学会
公式新聞

今月号の
主なお知らせ

日本先進医療医師会のご案内

日本先進医療医師会のご案内

先進医療医師会の重要性

日本先進医療医師会（以下先進医会という）は、先進医療とりわけ保険外診療に携わる医師にとって次のように重要な要素を持つ社団法人です。

- ① 万が一保険適用外の診療中に事故が起きてしまった際、厚労省で進めている第三者委員会・警察介入に任せるのではなく、先進医会の事故調査委員会が直接的に関与することによって、最も専門的立場からの客観的調査、判断ができることで、会員の信頼感、精神的利益が高まる。
- ② 万が一の医療事故賠償責任問題に対する法的、経済的支援が受けられる。こうした保険外診療、自由診療分野での医師、医療機関に対してのバックアップに寄与する一方で、何より先進医療を心待ちにしていた患者さんにとって正確な情報を幅広く取得できることや事後を踏まえた選択の幅が広がり、今までなかった力強いサポーターとして大きく存在価値が高まっていくことは必定でしょう。
- ③ 承認前医薬品、医療機器を使用する場合の制度的、技術的支援が受けられる。

主な活動

- ・事故調査委員会の運営
- ・先進医療の啓発及び教育・研究・調査に関する事業
- ・先進医療の普及と向上に関する事業
- ・会誌の発行、ホームページの運営
- ・臨床学術集会、講習会、その他の集会の開催
- ・先進医療制度の改善に関する事業
- ・内外の関連学会等との連絡および協力
- ・その他目的を達成するために必要な事業

第101回 日本美容外科学会のご案内

◆会期:2013年6月15日(土)・16日(日)

◆会場:東京ビッグサイト 会議棟 1F

〒135-0063東京都江東区有明3-11-1 TEL:03-5530-1111 (代表) <http://www.bigsight.jp/>

◆テーマ:一党一派にこだわらず、開業医と若い世代の未来を考えた学会を目指して…

◆参加費用 ※参加費に含まれるもの:学術集会および展示会への参加、ランチョンセミナー、コーヒープレイク、懇親会を含む
なお、お支払い頂いた参加料は理由の如何に問わずお返しできませんのでご了承ください。

当日参加 医師(歯科医師を含む) 30,000円、一般参加者(医師・歯科医師を除く) 15,000円

◆事務局:日本美容外科学会事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座8-10-8 銀座8丁目10番ビル6階
Tel.03-3571-1270 Fax.03-3571-3116 E-Mail:jsas@mac.com 担当:田口 順一郎



東京ビッグサイト(東京都江東区)